

はじめての子ども乗せ自転車 選び方チェックリスト

ぴったりの1台を
みつけよう！

8つの質問ごとにチェックを入れてみましょう。
数年先のごとも考えられると、長く安心して利用できる自転車を選べますよ。

誰が使う？

- 夫婦兼用？
- ママ用？
- パパ用？

運転者の身長は？

- 160cm以上
- 150-160cm
- 150cm以下

夫婦兼用の場合は体格の小さいほう

荷物は多い？

- リュックに入る量
- 多い※

※登園バックと通勤用のバックの両方ある
お迎えの帰りに買い物をしたい 等

何人乗せる？

- 1人だけ
- 2人
- いずれ2人？

数年先をイメージして

移動距離は？

- 日常的に長距離
- ときどき長距離
- 近所だけ

使用頻度は？坂は？

- ほぼ毎日
- ときどき・坂あり
- ときどき・坂なし

雨の日も乗る？

- 雨の日も乗る
- 雨の日は乗らない

駐輪場のタイプは？

- 平置き
- 立体

■ 身長と車輪サイズの見当

誰が使う？

- 夫婦兼用？
- ママ用？
- パパ用？

運転者の身長は？

- 160cm以上：～26インチ
- 150-160cm：20～24インチ
- 150cm以下：20インチ

夫婦兼用の場合は体格の小さいほうに合わせて選びます。

身長と車輪のオススメはあくまで目安です。
乗り比べて、体格に合うものを選びましょう。



■ チャイルドシートとカゴ

荷物は多い？

- リュックに入る量
- 多い

何人乗せる？

- 1人だけ
- 2人
- いずれ2人？

ハンドル一体型は
ハンドル操作しやすい

荷物が多い場合は
カゴがつけられる
タイプがオススメ



必要になってから前チャイルドシートを
取り付けよう、とお考えの場合
対応するチャイルドシートを自転車の
カタログで確認しておきましょう

はじめから3人乗りの自転車を
選ぶほうが経済的なことも

荷物が多い場合、サイクルトレーラーという選択も！
←写真はオージーケー技研製のCamily（キャミリー）



■ 電動アシストは必要？

移動距離は？

- 日常的に長距離
- ときどき長距離
- 近所だけ

使用頻度は？坂は？

- ほぼ毎日
- ときどき・坂あり
- ときどき・坂なし

子ども乗せ自転車の利用が、ときどきで近所だけ、坂も無い場合は
電動アシストの無い自転車でも！

お子さまを乗せると、大人1人の時より重たいので
電動アシスト付がオススメ

■ レインカバーは必要？

雨の日も乗る？

- 雨の日も乗る
- 雨の日は乗らない

レインカバーは、雨だけでなく、日差し、寒さから
お子さまを守る、1年中活躍するアイテムです。

レインカバーごとに対応するチャイルドシートがあります。
チャイルドシート（子ども乗せ自転車）を選んだら
操作性の良いレインカバーを選びましょう。



■ マンション、駅近くの駐輪場をチェック！

駐輪場のタイプは？

- 平置き
- 立体



後ろチャイルドシートの
背もたれを倒せると
立体駐輪場でも駐輪しやすい

小物入れがついていたり
快適なチャイルドシートがオススメ



■ ヘルメットを忘れずに！



自転車に乗る時は
ヘルメット着用

便利アイテムでさらに快適！



バックミラー

ヘルメット
ホルダー

みんなが迷う 5つのポイント

Q & A

迷いやすいポイントごとに、安全第一のおやこじてんしゃプロジェクト目線でお答えします。

Q

チャイルドシートは「前」「後ろ」どっちにつける？

選択肢は3つ！

- 後ろ乗せ電動自転車
- 前乗せ電動自転車
- 3人乗り電動自転車

おやこじてんしゃプロジェクトのオススメ

前には3才までしか乗れないのと、後ろのほうが乗る位置が低く安定するので、お子さまがすでに2歳になっていたり、体格の大きい・しっかりしている場合は、小学校入学まで乗れる「後ろ」をおすすめしています。

今後、お子さまが誕生する可能性があるなら、**はじめから前後にチャイルドシートがついた3人乗りの自転車を選ぶこと**をおすすめします。後で取り付けるより経済的だったり、つけたい前チャイルドシートを選べない可能性があるためです。

Q

「前」のチャイルドシート、タイプを迷う

「前」のチャイルドシートには2タイプあります。

- ハンドル一体型
- ハンドルひっかけ型

おやこじてんしゃプロジェクトのオススメ

ハンドル操作しやすいという点でハンドル一体型をおすすめしています。通勤途中にお子さまを保育園に送る方など、お子さまと自分の荷物両方ある方は、前カゴをつけられる、ハンドル引っ掛けタイプを選ぶ方が多いです。

Q

電動アシスト付きにするかどうか迷う

近所の平坦な道しか乗らない、子ども乗せ自転車には時々しか乗らない方は、電動アシストが付いてなくても良いと思います。

大人1人で乗る時と違い、お子さまを乗せて重さを増した自転車を漕ぐのは大変なので、特にお子さまを前後に乗せる予定の方は、電動アシスト付はおすすめです。

Q

レインカバーをつけるか迷う（乗り始めてから買う？）

レインカバーは雨だけでなく、日差しや寒さ、風からお子さまを守る役割があり、1年中活躍します。

レインカバーが無いと、雨や露で座面が濡れて、乗る際にタオルで拭くひと手間がかかることがあります。

乗せ降ろしの際の、カバーの開け閉めしやすいタイプがおすすめですが、カバーごとに対応するチャイルドシートがありますので、チャイルドシートや自転車を決める際に、レインカバーも選ぶことをおすすめします。

Q

今使っている自転車や、気に入った自転車に
チャイルドシートを付けるか、子ども乗せ自転車か迷う

今使っている自転車や、気に入った自転車にチャイルドシートを付けられるか、自転車メーカーのカタログや自転車屋さんで確認しましょう。

- ・ スタンド
- ・ 荷台の耐荷重と形状 27

おやこじてんしゃプロジェクトでは、お子さま1人を乗せる場合でも「幼児2人同乗基準適合車」のシールが付いた自転車をおすすめしています。

チャイルドシートは自分で取り付けず、自転車屋さんで依頼しましょう。